

民商ニュース

2017年
11月13日

新津民主商工会

新潟市秋葉区岡田九四
TEL (0250) 231-1353
FAX (0250) 231-5544

会員のみなさんへ
会費の集金納入は、
当月15日までにお願ひ致します。

地域の業者ならではの品揃え・商工フェアを開催



美容と健康の無添加物「本場韓国キムチ」



技術品に多くの人買い求め



行列ができる屋台ラーメン



民謡とフリースクールダンスのコラボ

11月5日小須戸地区ふれあい会館で、第11回商工フェアを開催して1100人が参加。30店が「自慢の商品を販売、PR」しました。横山義男実行委員長が「商工フェアは今回で11回目を迎えることができました。これも毎年来ていただくお客様と、出店していただく皆さんの協力のおかげです。地域の業者の自慢の商品をたくさん買って下さい。お店もステーションも最後まで楽しんで下さい」と挨拶しました。

『魚野建築』は、「町の大工さんとお話してみませんか」と新築やリフォームの快適な住まいづくりの相談をしていました。

『はしや』は、地域の売れ筋商品を豊富に並べ、地場の食材を生かした、五泉の「里芋大福」、村松の「栗おこわ」「山菜おこわ」を販売。

『パン・ド・ネージュ』は、「イベント限定の商品がすく売れた、昨年引き続き、長岡民商から参加した『トータルカーネイルスミケン』は、「昨年買物に来てくれた人がまた来てくれた、他の参加店の人たちと商売のコミュニケーションもできた」、阿賀野民商から初めて参加した『清田屋』は、「大きな肉まん」を売り「盛況でとてもよかった」と話していました。

コラボレーションのショー、現代舞踊、バルーンアートショーが商工フェアを盛り上げ、最後の「お楽しみ抽選会」は、日曜大工セット、高品質鍋などの約100本の賞品が提供されました。

前日から「川ガニは売っていないの？」とフェアを待ちきれず？にきた人、「スーパーでは買えないものがたくさんあるから毎年楽しみに来ている」というお客さんがいました。

出店した人たちの間では、「市販の砥石よりも品質の良い砥石を探していた」と商談が成立したほか、他店の商品を見て「どこから仕入れるのか」などの交流が深まりました。

大腸がん健診申し込み受付中

共済・婦人部加入者は無料（未加入者 500 円）
自宅でできる簡単な検査です。
検査日は 12月3日(日)です。

新津民商共済会定期総会

12月3日(日)午後5時 割烹おぐま